

厚沢部町洪水ハザードマップ

【想定最大規模】

降雨量について

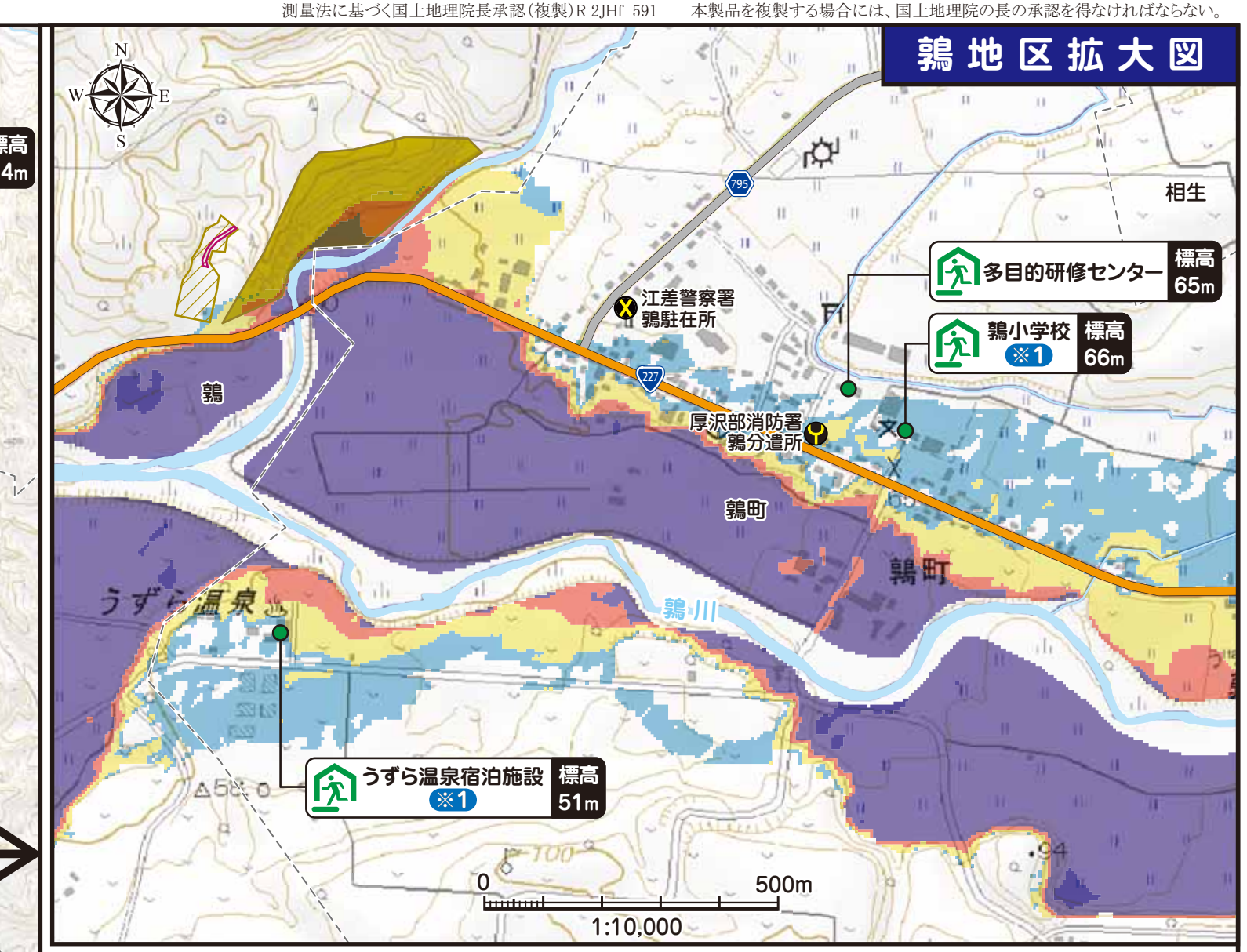
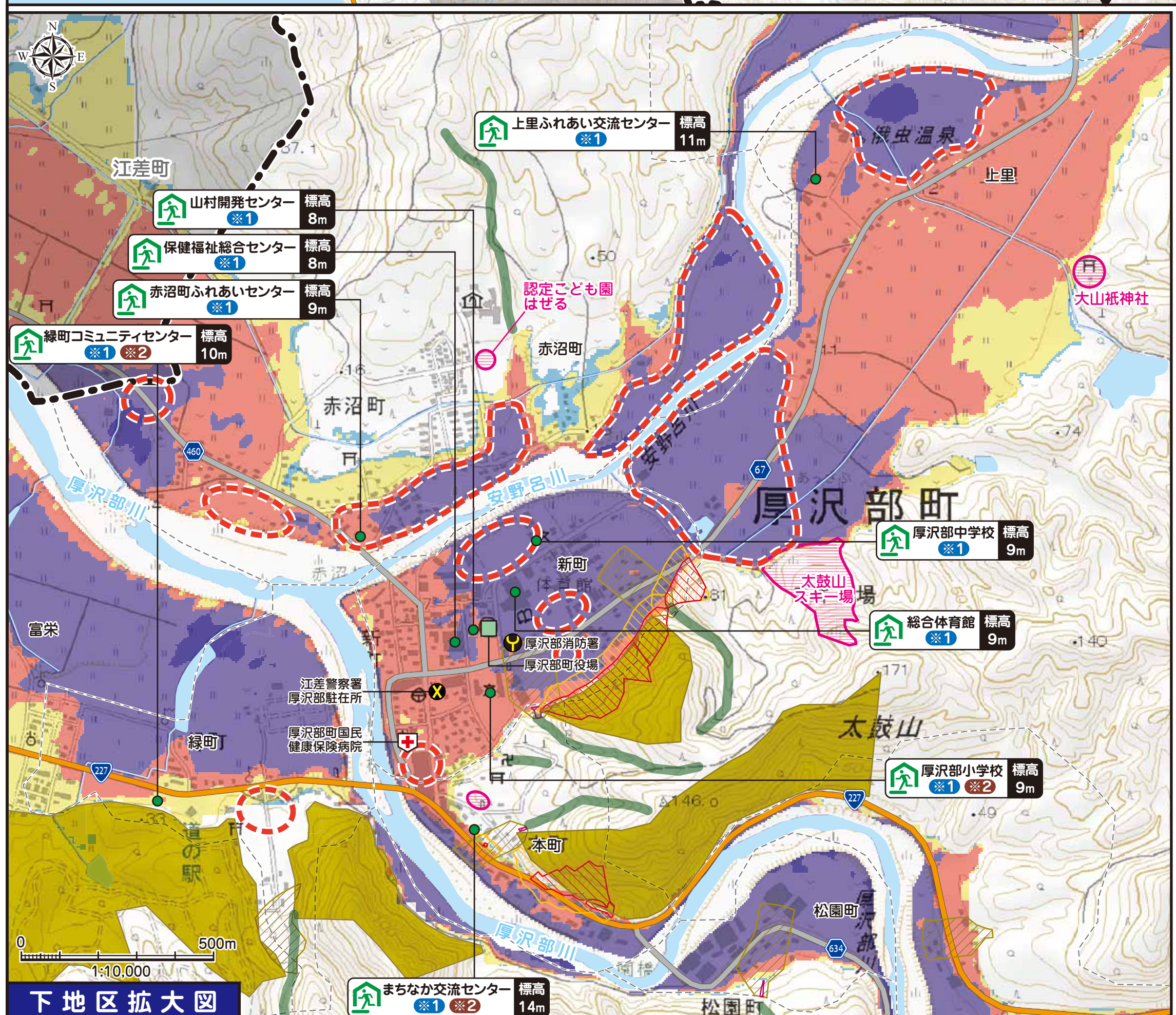
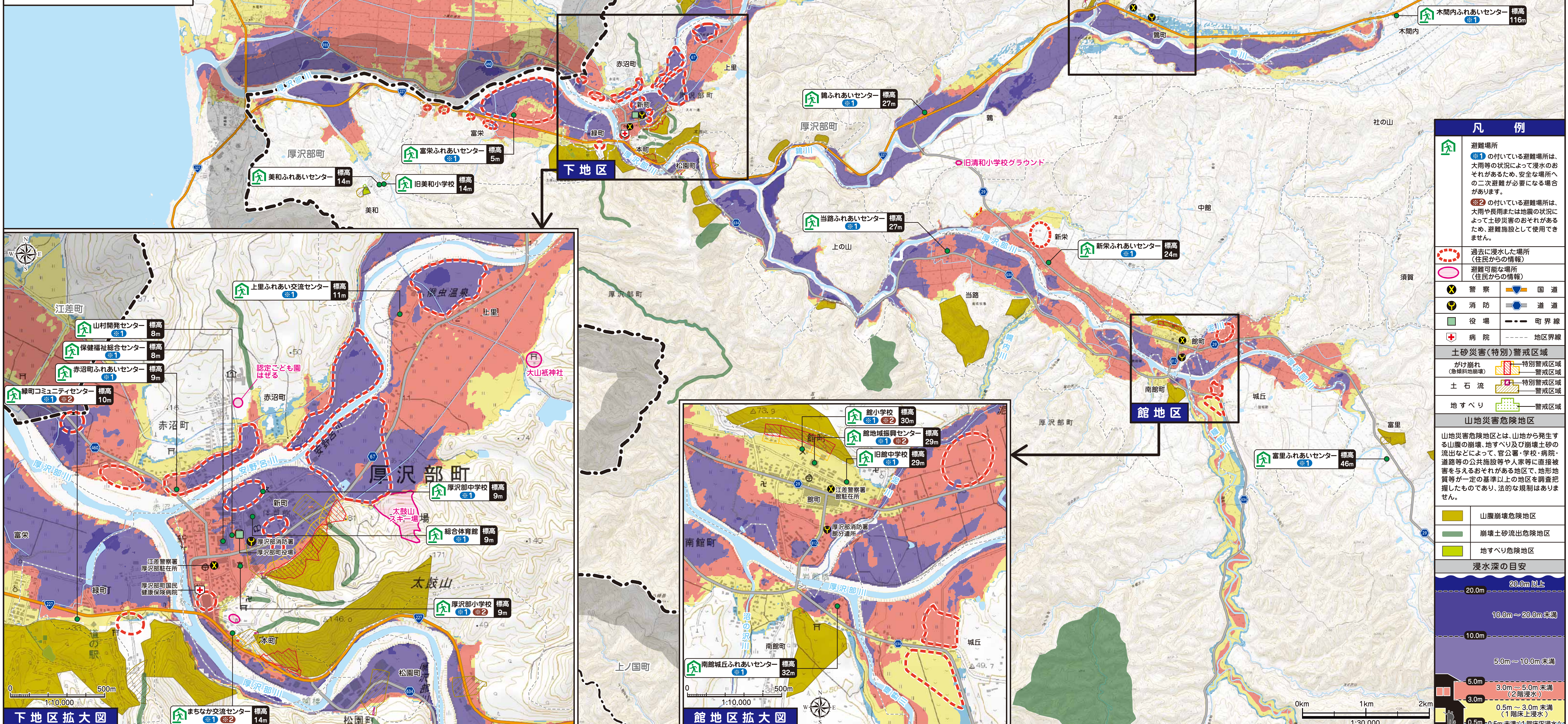
このマップは、厚沢部川、安野呂川、鶺川について、水防法の規定に基づき、想定し得る最大規模の降雨により堤防が壊れるなどして氾濫した場合の浸水が想定される区域と、想定される浸水の深さを表示しています。

また、幌内川、沼の沢川、糠野川、泥川で想定し得る最大規模の降雨による浸水が想定される区域と、想定される水深を簡便な手法で計算したものを表示しています。自分の住んでいる地区がどの程度浸水するのかを確認してください。

なお、想定最大規模の降雨量は下表のとおりです。

河川名	想定最大規模の降雨量
厚沢部川	333mm(24時間)
安野呂川	333mm(24時間)
鶺川	333mm(24時間)
幌内川	130mm(1時間)
沼の沢川	120mm(1時間)
糠野川	80mm(1時間)
泥川	110mm(1時間)

さらに土砂災害(土石流・がけ崩れ・地すべり)が発生するおそれがある箇所を示しています。自分の住んでいる周りに危険な箇所があるか確認するとともに、この危険箇所を避けない避難場所までの経路を選択しておきましょう。



凡例

避難場所
①の付いている避難場所は、大雨等の状況によって浸水のおそれがあるため、安全な場所への二次避難が必要な場合があります。

②の付いている避難場所は、大雨や長雨または地震の状況によって土砂災害のおそれがあるため、避難施設として使用できません。

過去に浸水した場所
(住民からの情報)

避難可能な場所
(住民からの情報)

警察

消防

役場

病院

国道

道道

町界線

地区界線

土砂災害(特別)警戒区域

がけ崩れ
(急傾斜地崩壊)

警戒区域

土石流

警戒区域

地すべり

警戒区域

山地災害危険地区

山地災害危険地区とは、山地から発生する山腹の崩壊、地すべり及び崩壊土砂の流出などによって、官公署・学校・病院・道路等の公共施設等や人家等に直接被害を与えるおそれがある地区で、地形地質等が一定の基準以上の地区を調査把握したものであり、法的な規制はありません。

山腹崩壊危険地区

崩壊土砂流出危険地区

地すべり危険地区

浸水深の目安

20.0m

20.0m以上

10.0m～20.0m未満

10.0m

5.0m～10.0m未満

5.0m

3.0m～5.0m未満
(2階浸水)

3.0m

0.5m～3.0m未満
(1階床上浸水)

0.5m

0.5m未満
(1階床下浸水)